

志布志みなとロータリークラブ 25 周年記念

中学生「作文・スピーチコンテスト」募集要項

1 趣 旨

次代を担う中学生に、自分の夢や希望について、作文を書きスピーチをする場を提供し、作文やスピーチで自分自身の考えを表現することによって、理想とする自分像をイメージ (imagine) し、将来実社会で困難な場面にあったときにどうあるべきかの指標を持ってもらうことを目的としています。

2 主 催

志布志みなとロータリークラブ

3 後 援

志布志市 志布志市教育委員会

4 作文の内容

中学生として、自分の将来についての考え方や心構え、あるいは夢や希望、または社会に求めることを、自由に書いて下さい。

【テーマ】

作文の内容について、次のテーマ番号 (①～⑧) から関係するものを選択して応募票の欄に記入する。

- ① 私の主張
- ② 私の可能性
- ③ 頑張っている私
- ④ 「誰ひとり取り残さない」私もその一人
- ⑤ 私の生きがい
- ⑥ 進路、将来の夢
- ⑦ 社会に求めるもの
- ⑧ その他 (自由に自分の考えを書いて下さい)

5 作文の題名

作文の内容に沿った「題名」を付ける。

6 応募資格

市内に在住する中学生

7 応募締切

令和6年2月1日 (木)

8 応募方法

(1) 作成上の注意

ア 400字詰め原稿用紙 (20字×20行) を使用する。(パソコン等で作成した原稿でも可)。

イ 原稿用紙の1枚目右端余白に題名と氏名を書く (校名、学年等は応募票に記載)

ウ 原稿の文字数は、1200字以内とする (改行による空白は、字数に含める。多少の過不足は可)。

エ 原稿の欄外右下にページ数を記載する。

オ 自筆で書く場合はボールペン又は濃い鉛筆等を用いて、丁寧かつ鮮明に書く。

(2) 提出物

作文原稿1部、応募票（原稿の上に応募票を付けて、左上をステプラー等で止める。）

9 審査基準：

将来の自分や社会について夢や希望を表現したものを高く評価します。特に感性豊かなものを。日本語としての表現や作文としての構成などはあまり考慮しませんので、文章を書くのが苦手な人もぜひ応募してください。

1次審査：応募者の中から優秀な作品を10～15人選び、入選者とします。

2次審査：1次審査で選ばれた入選者の方に、令和6年5月12日（日）午後1時より、「将来について思っていること(内容は自由)」をスピーチして頂き、審査により最優秀賞・優秀賞を選考致します。

10 発表

入選者には、4月頃に関係学校長へ連絡します。また、入選者の作文は作文コンテスト入選作品集に掲載し、後日参加者に配布します。（卒業生については直接連絡します）

なお、入選作品の掲載に際し人権上の配慮等が必要な場合、主催者の判断において、その趣旨を損なわない範囲で字句の削除や修正等を行うことがあります。

11 表彰

参加者全員に、1,000円分のクオカード（入選者は除く）

また、入選に漏れた作品のなかから3名程度特別賞（5,000円分クオカード）を贈呈します。

入選者（10名～15名）には、令和6年5月12日（日）午後1時より、スピーチ（3分～5分程度）を行って頂き、その場で表彰を行います。

最優秀賞 1名 10万円旅行券（又は同等品）

優秀賞 1名 3万円旅行券（又は同等品）

入選 発表者全員 1万円分のクオカード（最優秀賞、優秀賞受賞者は除く）

12 その他

(1) 応募作文は、未発表のもので、必ず本人が作成したものに限る。

(2) 応募作文は返却しない。

(3) 応募作文の著作権は、志布志みなとロータリークラブに帰属するものとする。

(4) 作文中には個人名や具体的な店名、事業所名は記載せず、一般的な名称を用いること。（例：〇〇保育園→保育所、△△△イレブン→コンビニ）。

(5) 入選作品は、主催者のホームページや、新聞等で掲載される場合があります。

(6) 記載いただいた個人情報を受賞者への連絡、作品に関する問い合わせ、取材、受賞者発表、また結果の公表を行うため必要な範囲内でのみに利用させていただき、ご本人の承諾なく第三者に提供いたしません。

13 問合せ先

〒899-7103 鹿児島県志布志市志布志町志布志2丁目1番14号

志布志みなとロータリークラブ事務局

TEL 099-473-0216 (8:00～16:00)